

夏まつりイベント企画 ついに実現！

「かき氷早食い対決」&「借り物リレー」



打ち合わせ時に中学生のサポートで「庄川平コミュニティ公式LINE」完成！

借り物リレーに稲田市長様も参加しました！

地域の将来の担い手である中学生に多様な経験を積む機会を提供したいとの思いで企画依頼をしました。中学生の司会の声が大きくよかったです。特に、会場を巡る借り物リレーはとても盛り上がるアイデアですばらしいと感じました。次は打合せをもう少し早めにしたり、連携を工夫したりして、さらに充実した活動にしたいです。

地域の方たちと一緒に初めて地域イベントを企画しましたが、とても楽しく、つながりが深まる経験ができました。企画することを通して、運営することの大変さを学ぶ機会にもなりましたが、地域の方が喜んでいる姿を見てとてもうれしかったです。この経験を地域や学校のために生かしていきたいです。

これまで学校運営協議会で協議を重ねてきた地域行事への中学生の「参画」が、今年から始まった庄川平夏まつりで実現しました。子どもたちが考えたアイデアをもとに、協働本部委員の庄川平コミュニティセンター長の倉重さんや地域スタッフの方と相談会を実施し、子どもの視点と地域の視点を重ね合わせながら、よりよい企画へと練り上げました。

当日は12名の中学生スタッフが夏まつりを盛り上げ、地域の小学生から大人まで、みんなの笑顔が見られました。この経験が子どもたちの挑戦する姿や主体的に行動する姿につながり、子どもたちの成長や地域の元気につながっていくはずです。また一つ、地域・学校・家庭の協力によって協働活動が実現しました！

挑戦するたくましい姿・自分から行動する姿



3学年で始めたプランター栽培によるグリーンカーテンとゴーヤ



子どもが作成したカラス対策



夏休みは部活ごとに水やり



かぼちゃができました！

生徒会で検討し、夏休み中は部活ごとに水やりを行い、猛暑の中であっても作物を自分たちの手で育てていくことにし、ついにかぼちゃを一つ収穫しました。また、畑づくりから発展した活動、3学年の「翡翠ガーデン」では、ゴーヤやミニトマト、きゅうりなどがたくさん実っています。

これからさつまいも収穫後の活動の検討を始めます。ご意見やアイデアがありましたら、いつでも学校にご連絡をお願いいたします！共に未来を創っていきましょう！